

令和8(2026)年度 上下水道局当初予算 【事業別フレーム】



令和8年3月定例会
議案調査資料
上下水道局

令和8(2026)年度当初予算 362億8,636万3千円^{※1} 令和7(2025)年度当初予算 371億3,666万2千円^{※1} (前年度比 8億5,029万9千円 減 2.29% 減)

(単位:千円)

水道事業会計		予算規模 : 14,028,735千円			
款	項	R8当初(A)	R7当初(B)	増減額(A)-(B)	増減率
収益的収支	1 水道事業収益	8,644,378	8,586,724	57,654	0.7%
	1 営業収益	6,665,232	7,934,904	▲1,269,672	▲16.0%
	◆水道料金	・有収水量 33,893,300m ³ ※料金減免相当額 ▲1,272,200			
	2 営業外収益	1,979,145	651,819	1,327,326	203.6%
	◆他会計負担金	・料金減免事業等一般会計負担金 1,292,000			
	◆雑収益	・旧豊田浄水場跡地賃貸料 33,500			
	3 特別利益	1	1	0	0.0%
	2 水道事業費用	7,983,583	7,852,455	131,128	1.7%
	1 営業費用	7,632,081	7,518,115	113,966	1.5%
	◆原水及び浄水費	・各浄水場等維持管理業務委託及び各種修繕 外			
◆配水及び給水費	・漏水調査業務委託等及び各種修繕 (IoT遠方監視型) 外				
◆業務費	・料金等包括業務委託 (R7-R11) ・物価高騰対応水道料金等減免業務委託				
◆総係費	・局庁舎等管理業務委託及び各種修繕、DX関連費用 外				
2 営業外費用	258,514	238,535	19,979	8.4%	
3 特別損失	42,988	45,805	▲2,817	▲6.1%	
4 予備費	50,000	50,000	0	0.0%	
資本的収支	3 資本的収入	463,252	511,542	▲48,290	▲9.4%
	1 他会計出資金	119,640	106,801	12,839	12.0%
	2 工事負担金及び寄附金	343,601	404,721	▲61,120	▲15.1%
	3 固定資産売却代金	11	20	▲9	▲45.0%
	4 資本的支出	6,045,152	6,981,837	▲936,685	▲13.4%
	1 建設改良費	5,694,277	6,583,588	▲889,311	▲13.5%
	◆施設拡張改良費	【配水幹線更新及び耐震化】 ・L=2,200m 桑野三丁目、安積町成田、三穂田町山口 外			
	◆施設拡張改良費	【配水管網更新及び耐震化】 ・L=4,990m 喜久田町前田沢、朝日一丁目、熱海町熱海五丁目 外			
	◆施設拡張改良費	【堀口浄水場設備更新耐震化】 ・No.1浄水池更新工事(R5-R8継続) ・場内配水槽更新工事(R8-R9継続) 外			
	◆施設拡張改良費	【熱海浄水場設備更新耐震化】 ・熱海配水場No.1配水池更新工事(R5-R8継続)			
◆施設拡張改良費	【荒井浄水場設備更新】 ・薬品注入設備更新工事(R8-R10継続) ・受変電設備更新設計委託 外				
◆施設拡張改良費	【柳橋浄水場更新】 ・導水管更新工事				
◆施設拡張改良費	【その他の事業】 ・自然流下(I補給-セロ)配水への転換 ・消火栓設置及び移設工事				
◆施設拡張改良費	・河内配水場流入調整弁更新等工事(R6-R9継続)				
◆施設拡張改良費	・他事業関連による配水管等移設 ・増圧ポンプ設備更新 外				
2 企業債償還金	350,875	398,249	▲47,374	▲11.9%	

下水道事業会計		予算規模 : 20,681,664千円			
款	項	R8当初(A)	R7当初(B)	増減額(A)-(B)	増減率
収益的収支	1 下水道事業収益	9,060,320	9,166,910	▲106,590	▲1.2%
	1 営業収益	5,935,988	5,901,507	34,481	0.6%
	◆公共下水道使用料	・有収水量 21,943,607m ³ 4,194,140			
	◆特環下水道使用料	・有収水量 134,860m ³ 24,882			
	2 営業外収益	3,121,987	3,265,402	▲143,415	▲4.4%
	◆他会計負担金	・汚水処理に係る一般会計負担金 1,447,379			
	3 特別利益	2,345	1	2,344	234,400.0%
	2 下水道事業費用	9,575,397	9,561,117	14,280	0.1%
	1 営業費用	8,833,759	8,818,198	15,561	0.2%
	◆管渠費	・下水道管清掃調査業務委託、下水道管渠修繕(卸団地) 外			
◆ポンプ場費	・ポンプ場等の運転管理業務委託、遠方監視制御設備点検業務委託 外				
◆処理場費(郡山)	・下水道管理センター運転管理業務委託 外				
◆処理場費(湖南)	・湖南浄化センター運転管理業務委託、官民連携発注ポンプ場業務委託 外				
◆流域下水道管理費	・県中流域下水道維持管理負担金(流入水量 30,252,370m ³)				
◆資産減耗費	・下水道管理センター基礎杭撤去工事 外				
2 営業外費用	738,096	736,501	1,595	0.2%	
3 特別損失	3,542	6,418	▲2,876	▲44.8%	
資本的収支	3 資本的収入	7,448,167	7,438,275	9,892	0.1%
	1 企業債	3,849,500	3,389,600	459,900	13.6%
	2 他会計出資金	1,161,720	1,518,881	▲357,161	▲23.5%
	3 負担金及び分担金	62,580	218,899	▲156,319	▲71.4%
	4 補助金	2,374,367	2,310,895	63,472	2.7%
	4 資本的支出	11,106,267	11,133,917	▲27,650	▲0.2%
	1 建設改良費	6,674,027	6,357,170	316,857	5.0%
	◆管渠費	・小原田導水管管渠整備(R5-R8継続) ・DB事業 富田東・御前南(R6-R10継続)			
	◆管渠費	・管路施設点検調査、修繕改築計画策定等委託 ・下水道管耐震補強及び改築工事			
	◆管渠費	・内水ハザードマップ作成業務委託 ・下水道法事業計画変更業務委託			
◆管渠費	・農業集落排水施設「管渠」の公共接続工事(早稲原、上伊豆島、川田) 外				
◆ポンプ場費	・石塚樋門ポンプゲート整備 ・古川ポンプ場耐水化 ・マノールポンプ場改築実施設計委託				
◆ポンプ場費	・雨水ポンプ場土留め工事実施方針策定業務委託 ・笹原川樋門閉閉機改修工事				
◆ポンプ場費	・東部ニュータウン中継ポンプ場改築実施設計委託 ・水門町ポンプ場原動機改築工事				
◆ポンプ場費	・農業集落排水施設「マノールポンプ」の公共接続工事(早稲原、上伊豆島) 外				
◆処理場費	・湖南浄化センター電気設備改築及び弁類改修工事 外				
◆流域下水道費	・県中流域下水道建設負担金(県中幹線管渠改築更新等、郡山市負担分77.59878%)				
2 企業債償還金	4,432,240	4,776,747	▲344,507	▲7.2%	

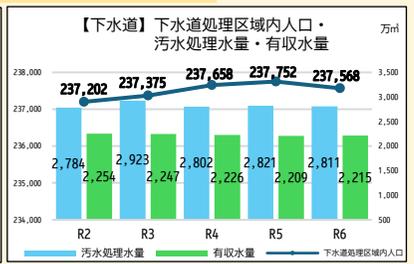
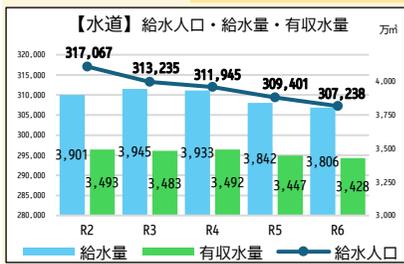
簡易水道事業会計		予算規模 : 295,696千円			
款		R8当初(A)	R7当初(B)	増減額(A)-(B)	増減率
1 簡易水道事業収益		208,253	217,316	▲9,063	▲4.2%
2 簡易水道事業費用		213,194	223,116	▲9,922	▲4.4%
3 資本的収入		1	1	0	0.0%
4 資本的支出		82,502	77,627	4,875	6.3%

農業集落排水事業会計		予算規模 : 1,280,268千円			
款		R8当初(A)	R7当初(B)	増減額(A)-(B)	増減率
1 農業集落排水事業収益		726,711	733,987	▲7,276	▲1.0%
2 農業集落排水事業費用		713,022	718,218	▲5,196	▲0.7%
3 資本的収入		311,049	343,628	▲32,579	▲9.5%
4 資本的支出		567,246	588,375	▲21,129	▲3.6%

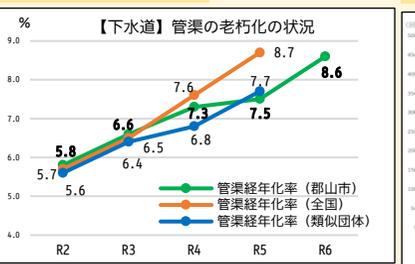
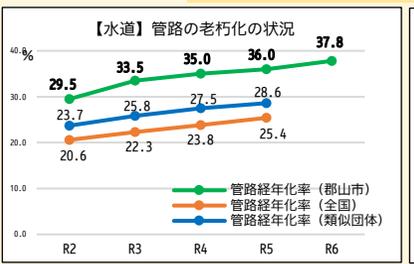
※1 : 一般会計-浄化槽対策費を含まない、公営企業会計-4事業費の合計

上下水道事業を取り巻く現状と3つの課題

I 人口減少



II 施設の老朽化



III 気候変動・自然災害



課題解決に向けた3つの重点施策

選ばれるまち = 選ばれるまち
暮らし・笑顔 = 暮らしの充実・笑顔になれるまち
経済活性化 = 経済の活性化

持続可能な経営基盤の確立・強化

経営の健全化(料金外収入の確保)【協奏部局:財務部、文化スポーツ部】
【拡】資産の有効活用(賃貸収入) 65,335千円
【継】水道山小水力発電敷地(日本工営):約29,425千円/年
【継】下水道管理センター東側敷地(星総合病院):約2,410千円/年
【新】局庁舎北側敷地(デンソー):33,500千円/年



経営の効率化【協奏部局:財務部】
【新】湖南地区公共下水道の計画区域見直し 9,000千円
【拡】農業集落排水施設の流域下水道接続 448,400千円

官民連携の推進【協奏部局:総務部、環境部】
【新】ウォーターP P P導入準備 25,000千円 (R8～R9債務負担行為)
【拡】公共下水道面整備D B 1,717,200千円 (R6～R10継続費)
【継】料金窓口業務の包括委託 561,792千円 (R7～R11債務負担行為)

【公共下水道面整備DBが*ール】

施設名	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度
富田東地区	事業者選定	設計・施工			
御前南地区	事業者選定		設計・施工		

老朽化対策の推進【協奏部局:建設部、総務部】
【拡】下水道施設・管渠の老朽化対策(ストックマネジメント事業) 1,104,677千円

DXの推進【協奏部局:政策開発部】
【拡】クラウド型IoT遠隔漏水監視システム 13,050千円

気候変動・自然災害への対応

カーボンニュートラルの実現【協奏部局:環境部】
【継】自然流下配水の推進(増圧ポンプ場廃止) 10,000千円
【拡】小水力発電・太陽光発電の導入(民間資金活用) *:年間発電電力量
【継】水道山小水力発電所:4,100MWh
【新】(仮称)河内配水場小水力発電所:1,800MWh(見込)
【新】荒井浄水場太陽光発電所:437MWh(見込)
【継】下水道汚泥の肥料利用の推進 4,858千円

強靱化・流域総合水管理の推進【協奏部局:建設部、総務部】

【継】堀口・熱海浄水場の更新・耐震化 1,049,260千円
【拡】水道基幹管路・上下水道重要施設管路の耐震化 3,349,324千円
【拡】雨水施設整備事業 2,248,600千円



【新】内水ハザードマップ作成 24,000千円
【継】下水道施設の耐水化 9,200千円
【継】雨水流出抑制施設等整備 10,300千円

1. 国の動向

(1) 下水道事業の課題

- 課題
- ①ヒト：職員の減少、技術力の低下
 - ②モノ：老朽化に伴う維持管理業務の増加、更新需要の増加
 - ③カネ：使用料収入の減少、物価高騰による維持管理費の増加

(2) ウォーターPPPを活用

個別に委託していた業務の一本化や長期契約により民間のノウハウ・創意工夫が期待できる官民連携の手法の一つとして、「ウォーターPPP」を位置づけ、活用を掲げた。(R5.6「民間資金等活用事業推進会議」決定)

国はウォーターPPPの活用を推進するため、令和9年度以降について、ウォーターPPPの導入を「**污水管の改築補助の交付要件**」とした。

【ウォーターPPPとして認められる要件】

- 以下の項目を満たした契約であること
- ① 長期契約（原則10年）
 - ② 性能発注
 - ③ 維持管理と更新の一体マネジメント
 - ④ プロフィットシェア（経費削減時の差額配分）の導入

民間のノウハウ
や創意工夫を
取り入れる

● ウォーターPPPの手法

交付金の 補助要件	業務	業務委託			運営権
		Lv1~3 既存の業務委託	Lv3.5 更新支援型	Lv3.5 更新実施型	Lv4.0 コンセッション
	導入自治体例		本市・富士市	神奈川県(水道)	宮城県・浜松市
	使用料の 直接収受				
	改築・更新 の実施				
交付金の 要件	更新計画案 の作成				
	修繕計画案 作成・実施				
	ユーティリティ 調達・管理				
	運転管理・ 保守点検				
		—	○ 本市で検討中の 導入手法	× 大規模更新工事 の予定無し	× 現状、他事業と 一体的な経営

この範囲の総称を
ウォーターPPPと呼ぶ

2. 本市の方針

- **交付金を最大限活用**するほか、**業務改善効果を期待し**、**本市でもウォーターPPPを実施**する

➢ 処理場と管路施設を合わせて導入できる**湖南地区特定環境保全公共下水道**を対象に事業スキームを検討

※ 民間事業者に運営を任せるコンセッション方式ではなく、施設の維持管理と更新計画案の作成までを業務対象とする

3. 委託の範囲と効果

【マネジメントレベル】

➢ 維持管理と更新を一体で行う「**レベル3.5（更新支援型）**」での実施を目指す

【委託の対象範囲】

➢ **湖南地区特定環境保全公共下水道の全ての施設・業務**を対象とする
対象施設：湖南浄化センター、マンホールポンプ場、管路
業務範囲：維持管理（運転管理・点検・修繕など）、更新計画案作成

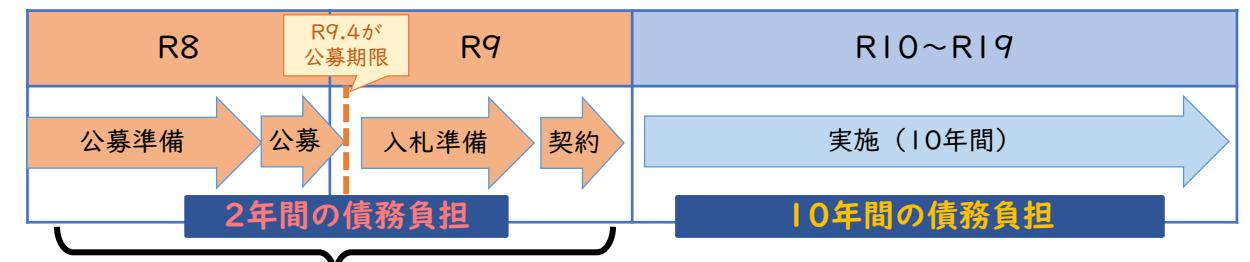
【費用対効果】（R7実施の導入可能調査により、期待できる効果）

参加意向調査(マーケットサウンディング)を踏まえて、今後、費用対効果を算出
➢ 委託業務の集約化によって、一定の費用対効果を確保できる見込み

【その他、期待される効果】

- 効果Ⅰ 職員の業務負担軽減
- 効果Ⅱ 現場維持管理と更新計画の一体化

4. 想定スケジュール



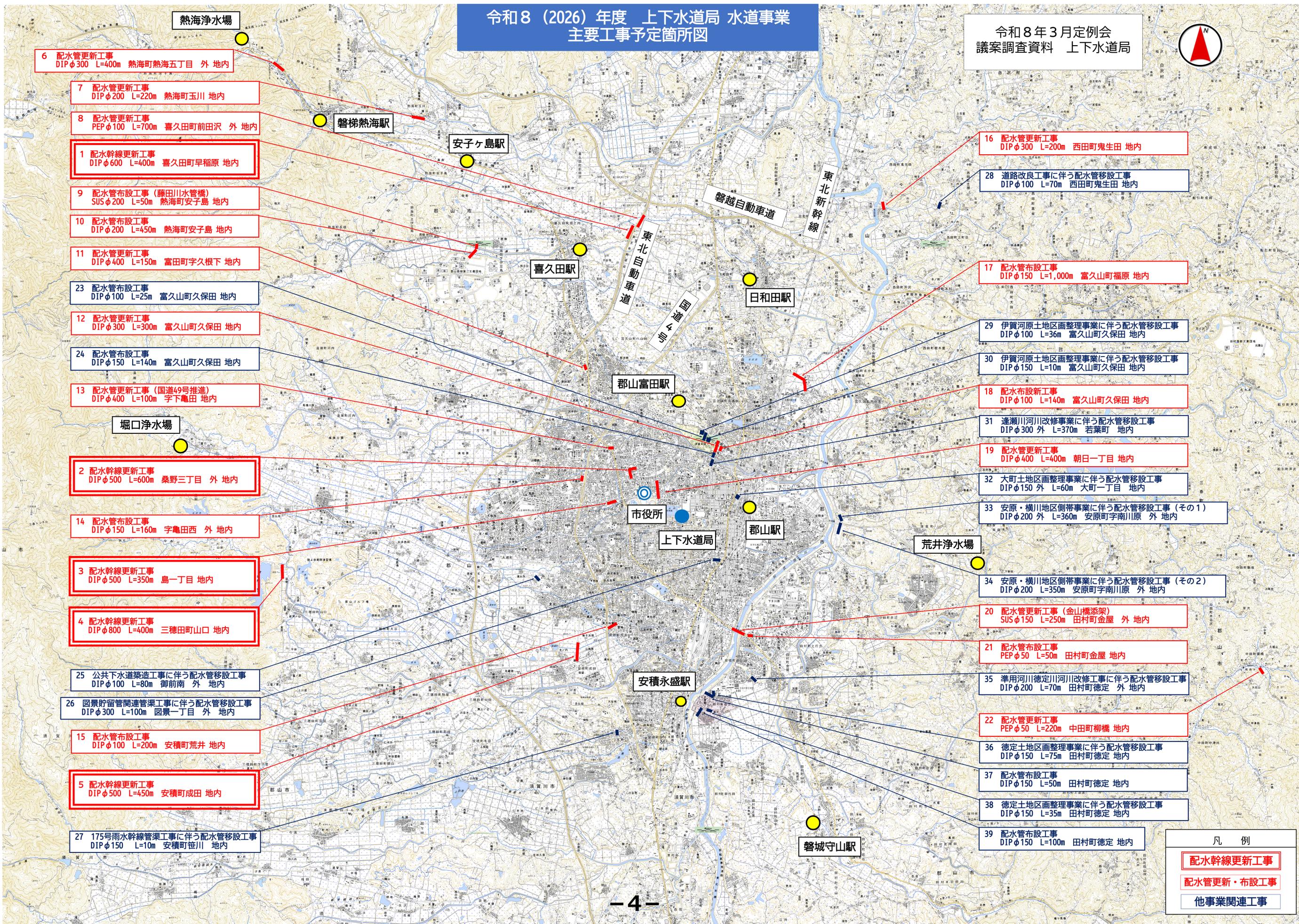
「公募準備から契約までの発注支援」を目的とした業務委託

【これまでの発注業務に無いノウハウが必要】

- ・ 業務の履行監視の方法
- ・ 業務上の官民のリスク分担
- ・ 経費削減時の差額配分 など

令和8（2026）年度 上下水道局 水道事業
主要工事予定箇所図

令和8年3月定例会
議案調査資料 上下水道局



6 配水管更新工事
DIP φ 300 L=400m 熱海町熱海五丁目 外 地内

7 配水管更新工事
DIP φ 200 L=220m 熱海町玉川 地内

8 配水管更新工事
PEP φ 100 L=700m 喜久田町前田沢 外 地内

1 配水幹線更新工事
DIP φ 600 L=400m 喜久田町早稲原 地内

9 配水管布設工事（藤田川水管橋）
SUS φ 200 L=50m 熱海町安子島 地内

10 配水管布設工事
DIP φ 200 L=450m 熱海町安子島 地内

11 配水管更新工事
DIP φ 400 L=150m 富田町字久根下 地内

23 配水管布設工事
DIP φ 100 L=25m 富久山町久保田 地内

12 配水管更新工事
DIP φ 300 L=300m 富久山町久保田 地内

24 配水管布設工事
DIP φ 150 L=140m 富久山町久保田 地内

13 配水管更新工事（国道49号推進）
DIP φ 400 L=100m 字下龜田 地内

2 配水幹線更新工事
DIP φ 500 L=600m 桑野三丁目 外 地内

14 配水管布設工事
DIP φ 150 L=160m 字龜田西 外 地内

3 配水幹線更新工事
DIP φ 500 L=350m 島一丁目 地内

4 配水幹線更新工事
DIP φ 800 L=400m 三穂田町山口 地内

25 公共下水道築造工事に伴う配水管移設工事
DIP φ 100 L=80m 御前南 外 地内

26 図景貯留管関連管渠工事に伴う配水管移設工事
DIP φ 300 L=100m 図景一丁目 外 地内

15 配水管布設工事
DIP φ 100 L=200m 安積町荒井 地内

5 配水幹線更新工事
DIP φ 500 L=450m 安積町成田 地内

27 175号雨水幹線管渠工事に伴う配水管移設工事
DIP φ 150 L=10m 安積町笹川 地内

16 配水管更新工事
DIP φ 300 L=200m 西田町鬼生田 地内

28 道路改良工事に伴う配水管移設工事
DIP φ 100 L=70m 西田町鬼生田 地内

17 配水管布設工事
DIP φ 150 L=1,000m 富久山町福原 地内

29 伊賀河原土地区画整理事業に伴う配水管移設工事
DIP φ 100 L=36m 富久山町久保田 地内

30 伊賀河原土地区画整理事業に伴う配水管移設工事
DIP φ 150 L=10m 富久山町久保田 地内

18 配水管布設工事
DIP φ 100 L=140m 富久山町久保田 地内

31 達瀬川河川改修工事に伴う配水管移設工事
DIP φ 300 外 L=370m 若葉町 地内

19 配水管更新工事
DIP φ 400 L=400m 朝日一丁目 地内

32 大町土地区画整理事業に伴う配水管移設工事
DIP φ 150 外 L=60m 大町一丁目 地内

33 安原・横川地区側帯事業に伴う配水管移設工事（その1）
DIP φ 200 外 L=360m 安原町字南川原 外 地内

34 安原・横川地区側帯事業に伴う配水管移設工事（その2）
DIP φ 200 L=350m 安原町字南川原 外 地内

20 配水管更新工事（金山橋添架）
SUS φ 150 L=250m 田村町金屋 外 地内

21 配水管布設工事
PEP φ 50 L=50m 田村町金屋 地内

35 準用河川（徳定川）改修工事に伴う配水管移設工事
DIP φ 200 L=70m 田村町徳定 外 地内

22 配水管更新工事
PEP φ 50 L=220m 中田町柳橋 地内

36 徳定土地区画整理事業に伴う配水管移設工事
DIP φ 150 L=75m 田村町徳定 地内

37 配水管布設工事
DIP φ 150 L=50m 田村町徳定 地内

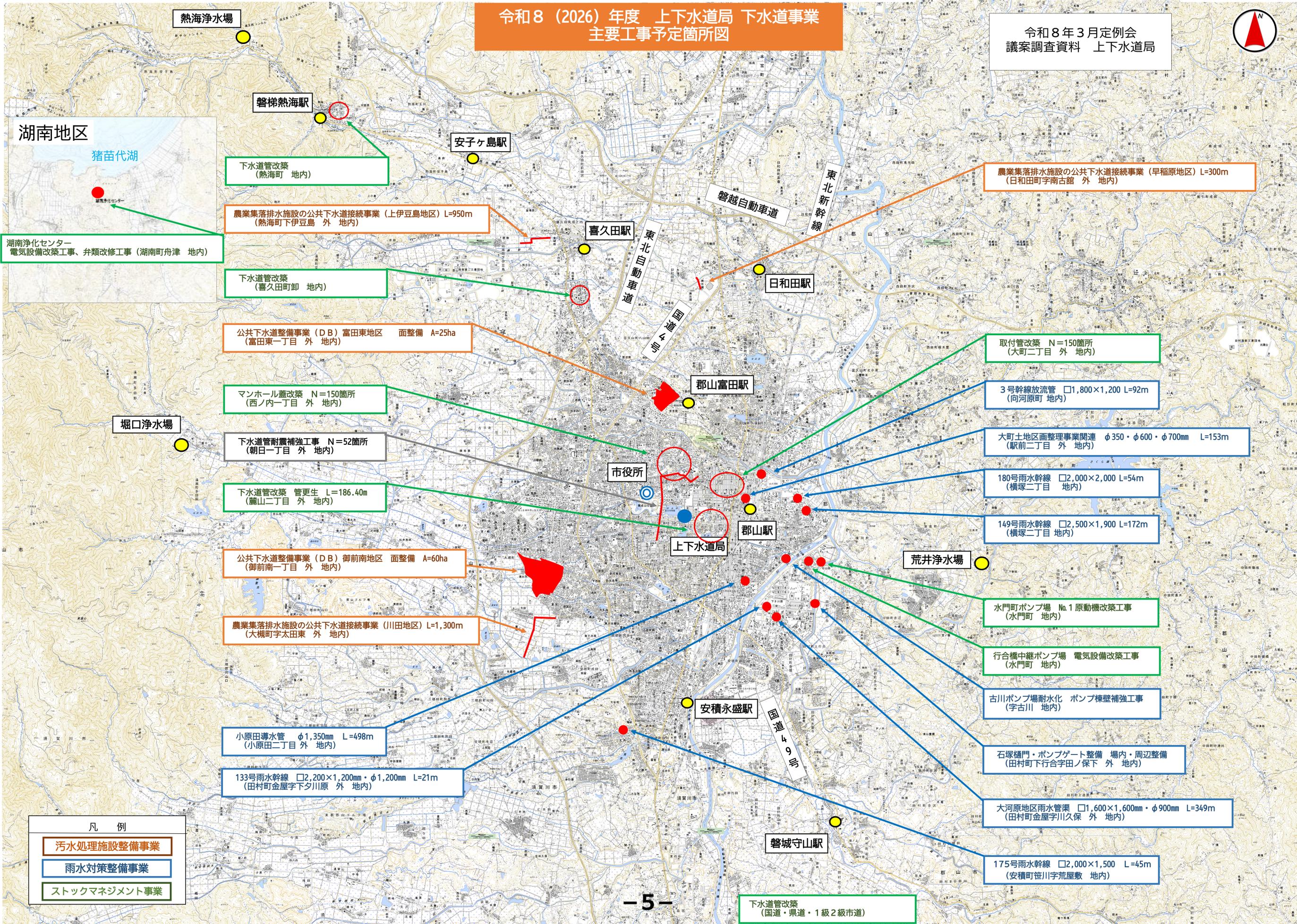
38 徳定土地区画整理事業に伴う配水管移設工事
DIP φ 150 L=35m 田村町徳定 地内

39 配水管布設工事
DIP φ 150 L=100m 田村町徳定 地内

凡 例	
 	配水幹線更新工事
 	配水管更新・布設工事
 	他事業関連工事

令和8（2026）年度 上下水道局 下水道事業
主要工事予定箇所図

令和8年3月定例会
議案調査資料 上下水道局



凡 例

汚水処理施設整備事業
雨水対策整備事業
ストックマネジメント事業